

# 経済・金融概況 「アルゼンチン]



# 1. 景気概況

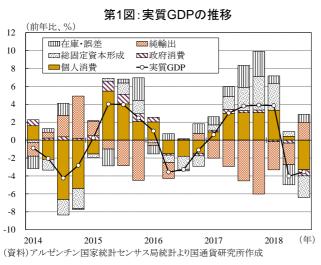
IMFによる期間 3 年、総額 560 億ドルのスタンドバイ融資枠(2018 年 6 月設定)は、これまで 205 億ドルが実施された。為替相場は 9 月に一時 1 ドル 40 ペソ台まで下落したが、11 月に 76 億ドルの追加融資が実行されると同 38 ペソ台まで上昇した。なお、中銀は引き続き政策金利を 60%に保っている。こうした中、12 月に中国との 90 億ドルの通貨スワップ枠協定が結ばれた。アルゼンチン中銀は、これが市場の安定につながると期待している。

政府は、IMFとのスタンドバイ融資枠合意に際し、2018年の財政赤字を GDP 比 2.7%、 2019年は同 1.3%に縮小する財政再建策を受け入れたが、2018年 1.2 月の IMF レビューでは、2019年には当初の目標より良好な同 0.0%まで改善すると予測された。財政改革の進展により、今後、ペソの減価と高インフレがどの程度改善されるのかが注目される。

### 2. 物価・雇用

<u>物価</u>:消費者物価は 2018 年 9 月に前月比+6.5%、10 月に同+5.4%と急ピッチで上昇した。11 月の上昇率はやや鈍化したが、それでも同+3.2%と高めの水準が続いている。

<u>失業率</u>: 失業率は、2017 年 11 月に一時 7.9%まで低下したものの、その後は上昇基調に転じており、2018 年 8 月は 9.3%となった(第 2 図)。



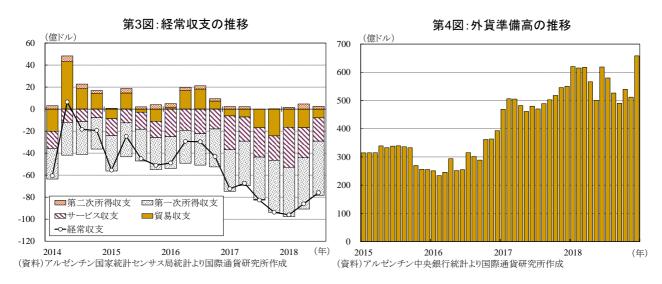
第2図:失業率の推移

10
(%)
8
7
6
5
2014
2015
2016
2017
2018
(年)
(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

MUFG

## 3. 経常収支、外貨準備高

2018 年 7-9 月期の経常赤字は▲76 億ドルと、貿易収支の赤字が前期比 9 億ドル縮小したことで、同 10 億ドル改善した。(第 3 図)。外貨準備高は、ペソ急落に伴う市場介入により 9月に 490 億ドルまで減少したが、12 月は 658 億ドルまで増加した(第 4 図)。



# 4. 金融市場

<u> 為替</u>:ペソ相場は、中央銀行の財政ファイナンスによるベースマネーの増加懸念等により 2018 年 9 月に 1 ドル 40 ペソ台まで減価したが、IMF による 76 億ドルの融資実施を好感し小幅に上昇、現在は同 38 ペソ付近で推移している(第 5 図)。

<u>株価</u>: メルバル指数は、IMF と新たにスタンドバイ融資枠の増額が合意されるとの観測から 2018 年 9 月に一時 35,000 ポイント近くまで戻したが、その後は 30,000 ポイント付近で推移している(第 6 図)。





#### アルゼンチン経済・金融概況

#### 1. 年次

	2014年	2015年	2016年	2017年
実質GDP成長率	▲2.5%	2.7%	<b>▲</b> 1.8%	2.9%
鉱工業活動指数(前年比)	▲2.5%	0.1%	<b>▲</b> 4.5%	1.7%
建設活動指数 (前年比)	▲ 0.4%	-	▲ 12.4%	12.6%
自動車生産台数(千台)	617	527	473	472
自動車販売台数(千台)	614	587	721	884
失業率	7.2%	6.7%	8.4%	8.4%
消費者信賴感指数	40.8	54.6	45.2	45.6
消費者物価上昇率 (年末月・前年比)	23.9%	26.7%	-	-
(年平均)	38.4%	27.7%	40.7%	22.8%
輸 出(FOB) (億ドル)	684	568	577	584
(前年比)	<b>▲</b> 10.0%	<b>▲</b> 17.0%	1.7%	1.2%
輸 入(CIF) (億ドル)	652	598	556	669
(前年比)	<b>▲</b> 12.4%	▲ 8.4%	▲ 6.9%	20.3%
貿易収支(億ドル)	32	▲30	21	▲85
対外準備 (億ドル) (年末)	314	256	393	551
ベースマネー (億ペソ) (年末)	4,626	6,239	8,217	10,011
対民間部門貸出量 (億ペツ) (年末月)	6,330	8,583	11,246	11,477
(前年比)	20.2%	35.6%	31.0%	2.1%
経常収支 (億ドル)	▲ 92	<b>▲</b> 176	<b>▲</b> 147	▲ 308
株価指数(メルバル指数)(年末)	8,579	11,675	16,918	30,066
対米ドル為替相場 (年末)	8.4645	12.9450	15.8250	18.8250

#### 2. 月次

	18年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実質GDP成長率(前年比)	L	<b>▲</b> 4.0%		L	▲ 3.5%		L	-	
鉱工業活動指数(前年比)	3.4%	<b>▲</b> 1.2%	▲ 8.1%	<b>▲</b> 5.7%	<b>▲</b> 5.6%	<b>▲</b> 11.5%	▲ 6.8%	▲ 13.3%	-
建設活動指数(前年比)	14.4%	7.0%	▲ 0.1%	0.7%	0.0%	▲3.8%	▲ 6.4%	▲ 15.9%	-
自動車生産台数(千台)	46	47	39	41	49	37	39	37	-
自動車販売台数(千台)	73	76	55	47	52	43	37	33	-
失業率	9.0%	9.2%	9.2%	9.3%	9.3%	-	-	-	-
消費者信頼感指数	40.1	36.1	36.0	36.3	36.3	33.7	32.6	32.1	36.0
消費者物価上昇率(前月比) INDEC	2.7%	2.1%	3.7%	3.1%	3.9%	6.5%	5.4%	3.2%	-
輸 出(FOB) (億ドル)	52	52	51	54	52	50	54	53	-
(前年比)	7.2%	<b>▲</b> 6.0%	▲ 0.3%	2.1%	<b>▲</b> 1.6%	<b>▲</b> 4.8%	1.4%	14.5%	-
輸 入(CIF) (億ドル)	61	64	55	62	63	47	51	44	-
(前年比)	22.7%	6.3%	<b>▲</b> 7.5%	2.3%	▲ 0.1%	▲21.2%	<b>▲</b> 18.2%	▲ 29.2%	-
貿易収支(億ドル) (貿易統計ベース)	▲9	<b>▲</b> 13	▲3	▲8	<b>▲</b> 11	3	3	10	_
対外準備(億ドル)	566	501	619	580	527	490	540	512	658
ベースマネー(億ペソ)	9,994	10,205	10,436	10,668	12,083	12,497	11,551	12,389	-
対民間部門貸出量(億ペ゚ソ)	19,218	20,318	21,259	21,206	23,274	23,831	22,828	-	-
経常収支(億ドル) (国際収支統計ベース)	L	▲ 86		L	▲ 76			-	
株価指数(メルバル指数)(月末)	30,006	28,559	26,037	29,287	29,294	33,462	29,491	31,483	30,293
対米ドル為替相場(月末)	20.5150	24.9600	28.8500	27.3700	38.0500	40.7750	36.1500	37.7355	37.6600

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成



# 照会先:国際通貨研究所 矢口 満 mitsuru\_yaguchi@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。

